

2026 年第 1 週から第 33 週までの感染症発生動向調査における A 型肝炎の届出状況

2026 年 9 月 16 日掲載

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター
実地疫学専門家養成コース (FETP)
感染症サーベイランス研究部
ウイルス第二部

2026 年第 20 週までの国内における A 型肝炎の届出数は、過去 2 年の同期間と比較して増加しており、特に性的接触による感染例の増加が確認されたことから、サーベイランスまとめとして情報提供を行った¹⁾。その後も、届出数の増加とともに、性的接触による感染例の増加も継続していることから、第 33 週 (8 月 10～16 日) までの届出状況を報告する。

2026 年第 1 週から第 33 週までに診断・届出された症例は 221 例であり、過去 6 年 (2020～2025 年) の各年の年間届出数を既に上回った²⁾。性別は男性が 173 例 (78%) と多く、年齢中央値は 36 歳 (範囲:3～96 歳) で、20～39 歳が 117 例 (53%) と半数以上を占めた。推定感染地域は、国内が 143 例 (65%)、国外が 42 例 (19%)、国内・国外不明が 36 例 (16%) であった。推定感染地域をみると、国内感染例では、東京都が 57 例と最も多く、次いで神奈川県および大阪府が各 9 例であった。国外感染例では、ミャンマーが 8 例、バングラデシュ、タイ、インドが各 6 例であった。推定感染経路は性的接触が 83 例 (38%) であり、そのうち同性間性的接触として報告された 69 例 (83%) は、いずれも男性であった。なお、経口感染は 96 例 (43%) であった。

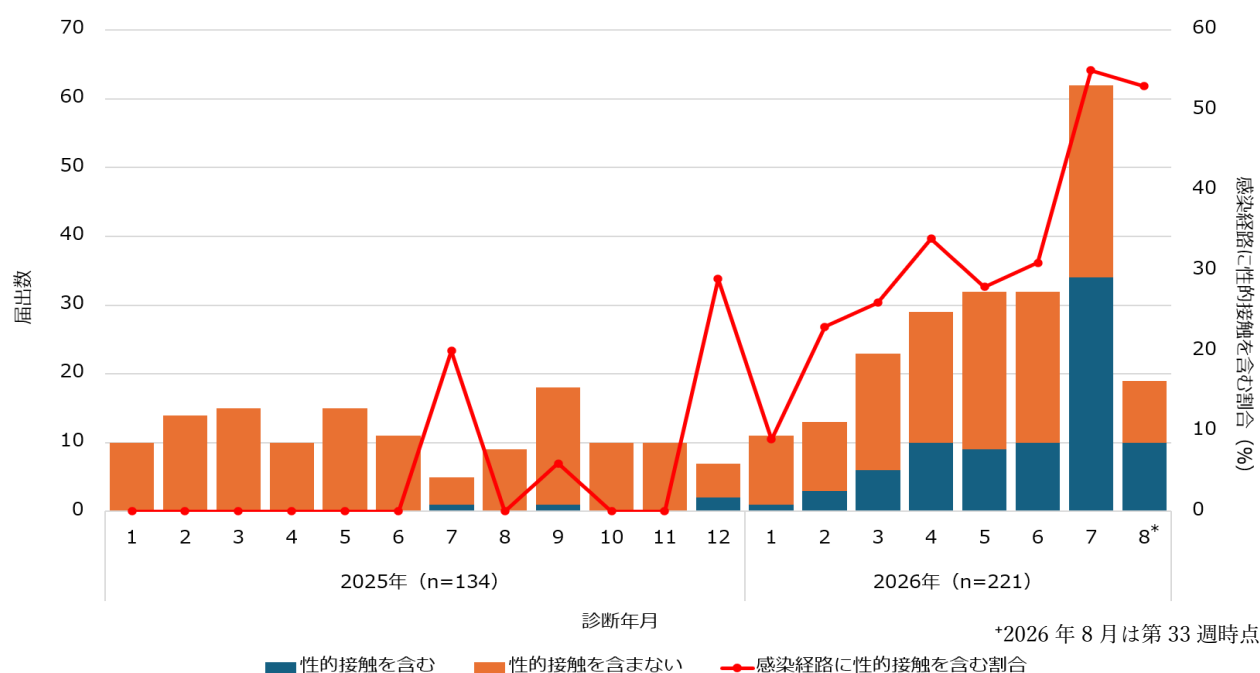
2025 年 1 月～2026 年 8 月における、診断月別 A 型肝炎症例届出数の推移をみると、2026 年 3 月から増加し、4 月から 6 月までは届出数が多いが横ばいで推移していたが、7 月は 62 例と急増した (図 1)。特に、感染経路として性的接触が報告された症例が増加し、7 月および 8 月は、届出症例に占める割合が 50%を超えた。

なお、本集計は 2026 年 8 月 19 日集計時点で届出されていた症例に基づいていること、A 型肝炎の潜伏期間は 2～6 週間 (平均 4 週間) と比較的長いことから、直近の数字の解釈には注意が必要である。

感染症法施行後、A 型肝炎の年間届出数が最も多かったのは 2018 年の 926 例であり²⁾、男性と性交する男性 (MSM) における流行の影響を受けていた³⁾⁴⁾。2026 年第 33 週時点では、前回記事 (第 20 週) 時点と比べて、感染経路として性的接触が報告された症例が増加し、男性の割合が増加するとともに、年齢中央値はさらに低下しており、2018 年の流行時と共通する疫学的特徴が認められた³⁾⁴⁾。今後、性的接触による感染伝播の継続、さらなる拡大に注意が必要である。

A 型肝炎は、ワクチンによる予防が可能である一方、感染拡大を防ぐためには感染経路に応じた対策が必要である。主要な感染経路である経口感染に対する予防啓発を継続するとともに、性的接触による感染リスクの高い人々に対する情報提供が重要である。

図 1. 感染経路としての性的接触の報告有無別，診断月別 A 型肝炎症例届出数の推移，診断日:2025 年 1 月 1 日～2026 年 8 月 16 日



感染症発生動向調査：2026 年 8 月 19 日集計時点

参考

1) JIHS 感染症情報提供サイト「2026 年第 1 週から第 20 週までの感染症発生動向調査における A 型肝炎の届出状況」

https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idss/target-disease/hepatitis-a/20260604/20260604HepA2026_v2.pdf

2) JIHS 感染症情報提供サイト「IASR47: p41-42,2026【特集】 A 型肝炎 2019～2025 年」

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/pathogens/vol47/553/553t.html>

3) JIHS 感染症情報提供サイト「IASR 40(9), 2019【特集】 A 型肝炎 2015 年～2019 年 3 月現在」

<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/hepatitis-a-m/hepatitis-a-iasrtpc/9107-475t.html>

4) JIHS 感染症情報提供サイト「IASR 40: p150-151, 2019, 2018 年の A 型肝炎流行状況について」

<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/9115-475r02.html>